

9条改憲 NO!

力あわせ 安倍暴走政治ストップ



自衛隊を憲法9条に書き込むことには反対します。核兵器禁止条約にサインする政府をつくりたい。原発ゼロ、自然再生エネルギーへの転換を求めます。森友・加計疑惑の逃げ切りは許しません。



寄せられた アンケート 市政に生かします

2017年秋から冬にかけて行った「市政アンケート」。回答が26の通寄せられました。地域の切実な要望が丹念に添えられています。公共交通、公園、道路、暮らし、子育て、教育、介護、福祉乗車証…区民の願いを受けとめて、必ず市政に生かしていきます。



共産党が名前を変えないのは?

96年間ぶれずに頑張ってきた平和と民主主義の歴史がギュッとつまっているからです。共産党の名前を変えることは、そのロマンや理想を捨てることになると考えています。

吉岡ひろ子さんを応援しています



参議院議員

紙 智子



前衆議院議員

はたやま和也

吉岡ひろ子

日本共産党

清田区市政相談室長

みなさんの願い
必ず届けます!

- 中学校卒業まで医療費無料
- 学校給食の無料化
- 認可保育所を増やして待機児童ゼロへ
- 国民健康保険、介護保険料の引き下げ
- 特養ホームの増設で待機者ゼロへ
- 「ない」から「ある」の清田区へ
 - 地下鉄延伸、バス路線の拡充
 - 大型郵便局、警察署など
 - 公共施設の充実

今度こそ市政へ 

清田区新聞

2018
号外

発行 日本共産党札幌豊平・清田・南地区委員会
札幌市豊平区豊平3条12丁目1-12 サンフジビル2F
TEL011-831-1909 FAX831-3329





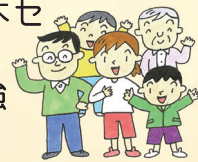
市政は弱い立場の人のためにこそ

みんなが笑顔で暮らせる街に



暮らしの声 街づくりに

2016年2月、北野の厚別川左岸通路の除雪の再開が実現。ウォーキングやランニング、散歩などで人気。地域からサイクリングロードと親しまれ、住民から強い要望が上っていました。清田区土木センター、道土木部にも足を運び、粘り強く交渉した結果です。



就学援助の拡充を実現

就学援助（入学準備金）の入学前支給が、中学校は6月から3月支給になりました。小学校も検討中です。もうひと押し。



秋元市長（右）に要望書を手渡す日本共産党市議団と吉岡ひろ子(中央)=2017年11月

私が最も大事にしているのは、「生活相談」の活動です。10年間で400件の生活相談には、今を生きる人の悩みや苦しみ詰まっています。

一人ひとりの悩みは社会の問題であり、みんなを幸せにするのが政治の目標ではないでしょうか。

札幌市は最高で1000億円もかかる、高速道路から中心街までの創成川沿いに「都心アクセス道路」を建設しようとしています。札幌市民は本当に望んでいるでしょうか？「月5万円の年金で暮らす気持ちが分かるか？」「子育て支援って言うけれど、何にも優しくないじゃない」という声が寄せられています。道が行った子育て世帯の調査では、2割の世帯で「子どもが病気になるっても、お金がなくて病院に行けなかったことがある」と答えています。

減る年金、負担が増える医療・介護、異常に高い教育費、希望が持てない不安定雇用。先行きの見えない社会を本腰を入れて変えなければと思います。

私は清田区民のみなさんの声を札幌市政にまっすぐ届け、平和で誰もが大切にされる街づくりをめざします。今度こそ、私、吉岡ひろ子を市政に送ってください。



右折信号機 つきました

2013年の市政アンケートで寄せられた羊ヶ丘通（美しが丘と真栄交差点）の右折信号機が、2017年12月から点灯しています。4年で実現しました。



吉岡ひろ子の歩み

1951年、道南木古内町生まれ。東区栄小、平岸中、札幌東高校卒。人形劇クラスを通して度胸がつけました。「戦争反対を貫いた」日本共産党と出会い、21歳で入党。新日本婦人の会の活動に力を注ぎ、「署名の力」「声をあげることの大切さ」を学びました。北野に住んで40年。4人の子どもを育てました。趣味は、絵手紙、読書、カラオケ、映画鑑賞。夫と2人暮らし。



ご要望、お困りごとは
吉岡ひろ子事務所までご連絡ください。

〒004-0832
札幌市清田区真栄2条1丁目8-7 TEL 011-888-6777